

6 選挙運動

(1) 選挙公報

選挙公報配布要領

1 県委員会から市町村委員会への配布

選挙公報及び審査公報（以下「公報」という。）は、別紙選挙公報及び審査公報配布計画（以下「計画」という。）に基づいて配布します。

なお、一部の市町村委員会については、輸送経路の関係で直接配布することができませんので、計画により指定された場所で受領してください。

2 受領方法

(1) 公報の輸送にはトラック・定期船等を使用しますが、県委員会の職員は同乗しませんので、県委員会が指定する運送会社から直接受領してください。

(2) 待機する職員は、その身分が分かるよう必ず市町村の腕章をして現品を受領してください。

(3) 待機する職員は、必ず現品の数量（公報は、市町村委員会ごとに梱包に数量を表示し、梱包が数個にわたる場合はナンバーを付してあります。）を確認して受領するとともに、受領した市町村委員会は選挙公報・審査公報仮受領証（別記第1号様式）を作成し、署名、委員長公印を押印の上、県委員会にFAXにより提出してください。

(4) トラックによる輸送は、到着時刻を想定の上、待機してください。
なお、交通事情等により想定どおり運行できない場合もありますので、受領した市町村は、次の配布市町村へ輸送トラックが出発した旨を連絡してください。

3 受領後の処理

(1) 公報を受領した職員は、市町村委員会に持ち帰り、直ちに表示数量と内容が一致するか確認の上、選挙公報・審査公報受領証（別記第2号様式）を県委員会に提出してください。

(2) 配布数量は、別添選挙公報配布一覧表のとおりであり、各市町村委員会とも若干の余裕部数をみていますが、数量が不足する場合は、直ちに県委員会に電話連絡をして指示を受けてください。

(3) 公報の内容等に誤りを発見したときは、直ちに県委員会に連絡してください。

4 各世帯への配布

(1) 公報は、選挙期日の2日前（平成29年10月20日）までに全世帯に配布してください。

なお、期日前投票制度が定着してきていることから、出来るだけ早く全世帯に配布するよう努めてください。

- (2) 公報は、準世帯（間借り，下宿，独身寮などの単身者）を含め選挙権を有する者の属する世帯すべてに配布することはもちろん，官公署，学校等にもなるべく配布してください。
- (3) 公報の配布を完了したときは，選挙公報・審査公報配布完了報告書（別記第3号様式）を直ちに県委員会に提出してください。
- (4) 町内会等を通じて配布する場合には，町内会長等への指導とともに，各世帯への配布結果報告書を提出させるなど確認の措置を講じ，その組織に加入していない世帯等については，市町村委員会が直接配布する等，配布漏れがないよう特に留意してください。

5 その他留意すべき事項

公報に記号又は符号その他を加筆して配布したことで問題が生じた事例もありますので，配布にあたっては取扱者に対して十分注意するよう指導してください。

6 参考

- (1) 県委員会は，県内全ての不在者投票指定施設に対して公報を1部ずつ郵送します。
- (2) 県委員会は，県ホームページに公報を掲載します。

選挙公報及び審査公報配布計画 (陸路)

番号	1	2	3	4
発送日	平成29年10月16日 (月) 午前9:00 (株)南日本新聞オフセット輪転 発			
輸送方法	トラック			
輸送経路	7:00積込 9:00出発 垂水市 ↓ 【大隈地域振興局】 ↓ ◎鹿屋市 (錦江町) (南大隅町) ↓ 肝付町 ↓ 東串良町 ↓ 大崎町 ↓ 志布志市	7:30積込 9:00出発 いちき串木野市 市来庁舎 ↓ 【北薩地域振興局】 ↓ ◎阿久根市 (長島町) ↓ 出水市	9:00積込 9:30出発 日置市 ↓ 【南薩地域振興局】 ↓ 南さつま市 ↓ 枕崎市 ↓ 南九州市 ↓ 指宿市	9:30積込 10:00出発 十島村 ↓ 三島村 ↓ 【鹿児島地域振興局】 ↓ 【始良伊佐地域振興局】 ↓ 湧水町 ↓ 伊佐市
市町村数	8	4	5	4
県事務所数	1	1	1	2

※ () 書きの市町村は、◎印の場所で待機する。

選挙公報及び審査公報配布計画 (航路及び直接)

番号	5	6	7	8	直接
発送日	平成29年10月16日(月)(株)南日本新聞オフセット輪転 発				—
輸送方法	定期船輸送 (奄美大島)	定期船輸送 (種子島)	定期船輸送 (屋久島)	定期船輸送 (喜界島)	別途指示
荷積み	16日18:00出航	15日17:00 (8:40出航)	15日17:00 (8:30出航)	16日17:30出航	
輸送経路	鹿児島新港発 ↓ 名瀬港 【大島支庁】 (奄美市) (大和村) (宇検村) (瀬戸内町) (龍郷町) ↓ ◎亀徳新港 (徳之島町) (天城町) (伊仙町) ↓ ◎和泊港 (和泊町) (知名町) ↓ ◎与論港 (与論町)	鹿児島本港南埠頭発 ↓ ◎西之表港 【熊毛支庁】 (西之表市) (中種子町) (南種子町)	鹿児島本港南埠頭発 ↓ ◎宮之浦港 (屋久島町)	鹿児島本港北埠頭発 ↓ 喜界港 (喜界町) 引渡し: 8:00	鹿児島市 霧島市 薩摩川内市 始良市 曾於市 さつま町
市町村数	11	3	1	1	6
県事務所数	1	1			

※ () 書きの市町村は、◎印の場所で待機する。

(別記第1号様式)

選挙公報・審査公報仮受領証

衆議院議員総選挙 小選挙区選挙公報	梱包数 個
衆議院議員総選挙 比例代表選挙公報	梱包数 個
最高裁判所裁判官国民審査 審査公報	梱包数 個

上記のとおり受領しました。

平成 年 月 日

市 職 _____

町 選挙管理委員会

村 氏名 _____ 印

鹿児島県選挙管理委員会委員長 鎌田 六郎 殿

(別記第2号様式)

選挙公報・審査公報受領証

公 報	配布予定枚数	実 受 領 数
衆議院議員 小選挙区		
衆議院議員 比例代表		
最高裁判所裁 判官国民審査		

数量点検の結果、上記のとおり受領しました。

平成 年 月 日

市
町 選挙管理委員会委員長 _____ 印
村

鹿児島県選挙管理委員会委員長 鎌田 六郎 殿

(別記第3号様式)

選挙公報・審査公報配布完了報告書

区 分	交付数	配布数	残 数	配布開始 年月日	配布完了 年月日
衆議院議員 小選挙区					
衆議院議員 比例代表					
最高裁判所裁 判官国民審査					

上記のとおり選挙公報の配布を完了したので報告します。

平成 年 月 日

市
町 選挙管理委員会委員長 _____ 印
村

鹿児島県選挙管理委員会委員長 鎌田 六郎 殿

公報配布数（H29衆議院総選挙及び国民審査）

	市町村名	選挙公報 (小選挙区, 比例区ごと)	審査公報	選挙のお知らせ (点字版選挙公報)
1	鹿 児 島 市	295,000	295,000	380
2	鹿 屋 市	55,000	55,000	40
3	枕 崎 市	11,500	11,500	30
4	阿 久 根 市	10,500	10,500	5
5	出 水 市	25,000	25,000	40
6	指 宿 市	20,000	20,000	10
7	西 之 表 市	8,000	8,000	20
8	垂 水 市	8,200	8,200	5
9	薩 摩 川 内 市	49,000	49,000	35
10	日 置 市	24,000	24,000	11
11	曾 於 市	20,000	20,000	10
12	霧 島 市	64,000	64,000	30
13	いちき串木野市	14,000	14,000	30
14	南 さ つ ま 市	19,500	19,500	10
15	志 布 志 市	16,000	16,000	4
16	奄 美 市	24,000	24,000	6
17	南 九 州 市	18,000	18,000	30
18	伊 佐 市	14,000	14,000	50
19	始 良 市	36,500	36,500	10
20	三 島 村	250	250	
21	十 島 村	400	400	
22	さ つ ま 町	11,000	11,000	40
23	長 島 町	4,700	4,700	26
24	湧 水 町	5,200	5,200	20
25	大 崎 町	7,200	7,200	10
26	東 串 良 町	3,200	3,200	10
27	錦 江 町	4,100	4,100	5
28	南 大 隅 町	4,000	4,000	4
29	肝 付 町	7,700	7,700	30
30	中 種 子 町	4,350	4,350	2
31	南 種 子 町	3,200	3,200	1
32	屋 久 島 町	6,800	6,800	26
33	大 和 村	900	900	0
34	宇 検 村	1,050	1,050	1
35	瀬 戸 内 町	5,400	5,400	
36	龍 郷 町	2,800	2,800	12
37	喜 界 町	4,000	4,000	10
38	徳 之 島 町	5,600	5,600	5
39	天 城 町	2,800	2,800	11
40	伊 仙 町	3,400	3,400	10
41	和 泊 町	3,350	3,350	5
42	知 名 町	3,200	3,200	5
43	与 論 町	2,300	2,300	5
計	県 計	829,100	829,100	994

1	鹿児島地域振興局	30	30	
2	南薩地域振興局（南さつま市）	40	40	第2区
3	北薩地域振興局（薩摩川内市）	40	40	第3区
4	始良伊佐地域振興局	60	60	
5	大隅地域振興局（鹿屋市）	30	30	第4区
6	熊毛支庁（西之表市）	30	30	第4区
7	大島支庁（奄美市）	20	20	第2区
8	県（予備分）	120	120	
9	県関係機関分計	370	370	
10	不在者投票施設	1728	1,728	
	合 計	831,198	831,198	

選挙公報印刷

区 分	候補者数	掲載申請 候補者数	印刷部数	配 布 世 帯 数	印刷から配布までの所要日数			印 刷 所 名	公報一部当た りの印刷費 (用紙代を含む)	公報の規格 及び頁数
					印 刷 に 要 した 日 数	各 世 帯 に 配 布 を 完 了 す る ま で に 要 し た 日 数	計			
小選挙区	13	13	831,198	802,702	6日間	5日間	11日間	(株)南日本新聞開発センター	14.04円	ブランクセット版 各選挙区2頁
比例代表			831,198	802,702	3日間	5日間	8日間	(株)南日本新聞開発センター	22.464円	ブランクセット版 4頁

衆議院（小選挙区選出）議員選挙選挙公報

（鹿児島県第一区）

鹿児島県選挙管理委員会

（この選挙公報は、公職選挙法第百六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。）



日本維新の会公認
やまのつち

山之内つよし

略歴
元衆議院議員災害対策特別委員長理事、元先鋒社・神崎緑丘中学校
玉藻高等学校山手校大学法学部

身を切る改革！

議員報酬・議員定数の削減

国会議員の報酬を3割カット、議員定数を3割カットします。文書通信交通滞在費100万円の使途を公開し、領収書添付を義務化します。

維新の実績 議員報酬約3割カット（大阪府） 議員定数約2割カット（大阪府）

国家公務員の人員削減

国・地方の膨大な公務員の総人件費を削減減することにより、5兆円の財源を生み出します。

維新の実績 一般行政職人件費約19%カット

公務員制度改革 天下りの禁止

官俸の上下りを原則禁止します。無関係な外郭団体を撤廃し、税金の流れをストップし不透明な随意契約を、原則競争入札に。

維新の実績 議員基本条例制定（大宮市）

外郭団体約63%削減（大宮市）

教育無償化！

幼児教育の完全無償化

科学的な統計データによって、幼児期の教育に知する投資が経済的にも最も効果的といわれています。

私立高校の実質無償化

子どもたち一人ひとりが家庭の経済状況に左右されず、受けたい教育を選べる社会へ。

大学の授業料無償化

教育の無償化は国際的なA1+A2国と同等の専門分野や、国際等に打ち出し、高学歴を育成し、競争力高い人材を輩出する機会を、高齢者の習い事クーポン

健康寿命の伸びに対して、高齢者の生活習慣や、働き盛りのある高齢者が能力を高め、活躍する社会を実現します。

消費増税凍結！

維新ならできる！
増税なしで改革実現！

維新

比例代表も
日本維新の会へ



衆議院議員候補 鹿児島1区 無所属
みやざき 一博
[57歳] かずひろ

01 鹿児島を創生モデルに

- 地方創生は中小企業が成長すること。
- 相続による株式分散を防ぐため、遺留分をなくす民法を改正。
- エンジニアの経験を生かし鹿児島に研究開発型製造業を育て、景気を良くし、若者の人口流出を防ぐ。

02 少子化高齢化対策

- 女性が産産を躊躇するゆる法的規制の撤廃。
- 女性が産産できる体制の構築。
- 親の介護をした子供の相続分保証により、自宅介護を促進。

03 社会保障（改革）

- 社会保障の一元化、ベーシックインカム。
- 年金の自己責任化。
- 混合診療の部分的導入。
- 国民皆保険制度の維持。
- 格差を縮める税制改革。

04 わかりやすい憲法に

- 憲法の条改正。
- 自分の国は自分で守る。
- 時代に応じて対応できる憲法に。

05 起業しやすく、働きやすく

- 中小企業への税制面での優遇（措置）。
- 大胆な投資、寄付金税制を構築し、中小企業、特に製造業をバックアップ。

06 インフラ（公共施設）の安心安全

- インターネット、インフラ整備。
- 安心のための公共施設の整備。
- 安全のためのコンスタントな公共工事。
- 自然エネルギー、蓄電、発電効率アップの開発と長期的視野による原価の降下。

税理士の視点から

鹿児島県の未来を日本の未来をつくる

立憲民主党 さあ！みんなで変える。



立憲民主党公認
川内ひろし

安倍政権の暴走を止める。子どもたちには見せられない政治や行政の姿。

森友学園・加計学園問題、日報問題などに見られるウソとごまかしと隠れに終わる政治や行政の姿は、子どもたちにはとても見せられません。既得権を守りたいだけの彼らは、何か問題が起きて誰ひとり責任をとろうとしません。総理と親しい人々が特別な利益を得る政治や、総理が国会で逃げたから逃れるために国会を解散するといった政治の私物化を許すことはできません。

平和な民主主義社会こそが子どもたちの未来を明るく照らします。

一人ひとりがそれぞれに「平和で幸せに暮らしたい」というささやかな願いがあります。安倍政権は、戦後の歴代政権が維持してきた憲法解釈をゆがめて集団の自衛権がもたらそうとしてきました。また、国民の表現の自由を奪いかねない共謀罪法も強行成立させました。マハトマ・ガンディーの言葉にあるように、「目には目を、世界は盲目になる。」だけでなく、憲法に基づき「平和な民主主義社会を創る」という光輝く旗こそが、子どもたちの未来を明るく照らします。

「アベノミクス」がもたらしたものは格差と貧困、非正規雇用の拡大。アベノミクスで儲かっているのはごく一部の人間です。アベノミクスによる物価高と消費税の引き上げで実質の収入は減っています。

分かち合えば豊かな社会を創造できる。政治の役割は「富の再分配」。政治の役割は「富の再分配」です。子育て、教育、社会保障への分配こそが「成長の源」です。経済成長の結果に基づいて分配ではなく、富の再分配による消費拡大から経済成長につなげていかなければなりません。また、地域経済の活性化、地域の発展なくして日本の成長はありません。

私には夢がある。私には夢があります。それは、戦争に使うお金や、税金の無駄遣い、富裕層や巨大企業が蓄えているお金を、格差や貧困問題、環境問題の解決、年金・医療・介護・障がい者福祉・子育て支援、教育そしてみんなの所得に分配し、おとなも子どももみんながニコニコ笑って暮らせる社会を創ることです。

プロフィール 1961年11月2日鹿児島県生、鹿児島県O型。一宮幼稚園、中郡小、伊敷小、ラ・サール中、高卒。早稲田大学政治経済学部修了。銀行員、会社役員を経て政界へ。1996年衆議院初当選。以来連続5期当選。その間、衆議院国土交通委員長、文部科学委員長、沖縄北方特別委員長、科学技術特別委員長、政治倫理審査委員長等を歴任。Twitter:kawauchihiroshi FB:川内博史

衆議院（小選挙区選出）議員選挙選挙公報

（鹿児島県第一区）

鹿児島県選挙管理委員会

（この選挙公報は、公職選挙法第百六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。）



自由民主党公認

やすおか宏武

ひろたけ

父保岡興治の突然の立候補辞退。その心中は察するに余りあるものがありました。ライフワークの憲法改正を目前にし、日本や鹿児島の元氣もこの二、三年が勝負と全力で頑張っていたからです。

しかし、父は皆さまにご迷惑をかけないよう断腸の思いで決断をしました。私も保岡興治の志と政治姿勢を受け継ぎ決意を固めました。父の背中を見て共に歩いた政治の道をこれからも真っ直ぐに進み、全身全霊で私の若さと情熱を政治にぶつけてまいります。

皆さまの政治への思いを父と同じように私に担わせていただきたく、心からお願ひ申し上げます。

父の志と政治姿勢を受け継ぎます!!

鹿児島島の笑顔のために!!

「鹿児島島の皆さんの笑顔が輝く」私は、皆さまのお一人の幸せを求めて全力を尽くします。
政治の大切な目的は、働ける方、安心安全な生活を豊かな暮らしの中で過ごせる笑顔が輝くことです。私は特に安心して子育てできる社会、子育てを安心して進めたいという方々を大切にしたいという強い思いがあります。皆さまの幸せや笑顔を中心にしっかりと留めて政治に取り組んでまいります。



やすおか宏武の公約

- 日本の経済成長をより加速させ、鹿児島でも景気の良い循環を実現します。デジタル振興をより推進するものにしてまいります。
- 少子高齢化の問題に立ち向かうため、「入つくり革命」と生産性革命と共に関心世代型共保制度へ大きく転換します。
- 子育て世代への投資、社会保険の充実に取り組みします。
- 経済的理由により専門学校や専修学校や大卒への進学を諦めることのないよう、授業料の減免措置の拡充や給付型奨学金の支給額を増やします。また、所得の低い家庭の子供には高等教育の無償化を実現します。
- 三歳から五歳まですべての子供たち、低所得世帯の〇歳から二歳児の幼稚園や保育園などの費用を無償化します。

父保岡興治の志を継ぐ!!

憲法改正議論の推進、知的財産戦略の推進、再犯防止対策の推進、死因不明原因の推定、統合医療の推進、改正医師法等に基づく公営工事適正化の推進など、父の志を継ぎ積極的に取り組めます。
また、鹿児島島の様々な問題、例えば、桜島火山対策、観光振興、中小企業・小規模事業者支援の充実、人口減少対策、波瀾消滅のための道路整備、強い農業への取組み、林業の再生、漁業・養殖業の収益性確保への取組み等々、父の仕事を引き継ぐと共に、鹿児島県議会議長や鹿児島市議会議長の皆さんとチームを組み、さらには大きな成果を出すべく全力を尽くします。

プロフィール ○ 昭和48年生まれ(44歳) 家族：妻美祐紀・長男10歳・次男7歳・三男5歳・四男1歳
 ○ 私立池田中学校卒業(1期生)、鹿児島県立錦江高等学校理科数科卒業(20期生)、
 青山学院大学法学部卒業、鹿児島大学大学院農学研究科卒業
 ○ 民間会社に入社した後、衆議院議員保岡興治 鹿児島事務所入所(現在に至る)
 ○ 中洲小学校PTA副会長、池田学園同窓会会長、JCシニアクラブ会員



是非、ホームページへ <http://www.yasuoka.org/j/>

第48回 衆議院議員総選挙

◎ 投票日 **10月22日**(日曜日)
午前**7時00分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

◎ 期日前投票 **10月11日**(水曜日)～**10月21日**(土曜日)
午前**8時30分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

投票用紙には、小選挙区選挙—候補者名
比例代表選挙—政党名 を記入してください。

鹿児島県選挙管理委員会

衆議院（小選挙区選出）議員選挙選挙公報

（鹿児島県第二区）

鹿児島県選挙管理委員会

（この選挙公報は、公職選挙法第百六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。）



無所属

はやし健二

（40歳）

はやし健二 6つの決意

① 利権屋政治を掃き、信頼される政治を取り戻します

● 森友・加計問題など、国民の不信は高まっております。そういった利権やしがらみの政治から脱却し、国民に信頼される政治を取り戻します。

② 若者がチャレンジできる、新しい日本の基盤を築きます

● 若者が将来に向けた明るい夢や目標に邁進し、誰でも何度でもチャレンジすることができる社会、能力を最大限に生かすことができる社会を目指します。子育て環境の充実に向け、保育料無償化とともに待機児童ゼロを実現します。

③ 強い経済、強い農林水産業の振興に努めます

● 中小企業商店街が元気になる景気対策を行います。● アジアの急速な経済成長を取り込み、農林水産物のブランド化を図ると共に輸出の拡大につながる環境を整備します。

④ 年金・医療・介護など社会保障の充実を図ります

● 「生命だけは平等だ」を基本理念に、安心できる医療福祉を実現します。● 医療・介護の地域間格差の是正を進めます。● 年金制度を抜本的に改革し、持続性のある、安心できる制度を構築します。

⑤ 力強い離島政策を推進します

● 奄美振興特別措置法の延長と、奄振交付金の更なる拡充に努めます。● 離島の港湾空港機能の向上を図り、交通政策の強化をすすめます。● 離島の条件不利性の解消を図り、医療・住の環境整備に力を入れます。

⑥ 安心・安全な国土づくり

● 地震や台風などの自然災害に対するハードソフト両面からの防災・減災対策に取り組めます。● 現実的なエネルギー事情を勘案しながら「減原発」をすすめます。



自由民主党公認・衆議院議員候補

金子万寿夫

「人づくりこそ国づくり」

島々を結ぶ世界遺産新時代！

奄美・琉球の世界自然遺産登録が来年度に実現すれば、奄美群島を核として鹿児島から沖縄まで世界自然遺産登録地が鳥の羽に結ばれ、他に例のない「世界自然遺産海洋ロード」が形成されます。観光にとどまらず相互の文化、産業の力を高め合うため連携を強化します。

未来を見据えた人づくり新時代！

地方創生の根幹は「人づくり」です。新たな発想で基幹産業の農業や漁業を活性化させ、観光などと連動する新しい産業を起し、次の時代を築くのは知識と技能と志のある若者です。教育無償化を土台に、10年、20年、30年後を見据えた人材育成に取り組めます。

価値を高める農林漁業新時代！

和牛日本に輝いた鹿児島県産を原産に畜産業のブランド力を一層高め、和牛（和牛）のブランドと観光との連動、LEDを活用した農業生産など新たな試みも参考に、農林漁業の6次産業化を推進、海外展開も視野に高付加価値の生産体制を構築します。

誰もが主役の働き方新時代！

働くことは「喜び」。生まれ育った土地で働き、結婚して子育て、新しい発想で新しい事業や産業を起します。いろいろな若者の夢の実現を応援します。そこには高齢者の知恵や技術が生かされます。女性の能力も大いに発揮されます。みんなが主役の働き方新時代です。

強靱で快適な郷土づくり新時代！

南九州縦貫道の新幹線開通で南薩地域の物流が迅速化。さらに鹿児島市南部と南薩地域の一体化を促進させる薩摩半島横断道路の早期実現を図ります。指宿港海防の保全対策事業は景観を損なわない防波堤や砂浜の再生と防災・減災対策と観光振興の両面で進めます。

強く、真つすぐ新たな時代へ！

地方こそが原点！

金子万寿夫プロフィール
平成 33年 鹿児島県議会議員補選(5期)
平成 37年 鹿児島県議会議員(平成 37年~平成 42年)
平成 42年 全国町村会議員連合会会長
平成 49年 衆議院鹿児島2区補欠選挙にて初当選(4月27日)
平成 50年 第47回衆議院議員総選挙にて再選(12月14日)

党職 ○総務、安全保障委員会
○災害対策特別委員会
○選挙区選出特別委員会 幹事長
○地方創生実行委員会 幹事長
○農林部会 部長代理 (議員年金PT座長)
○鹿児島文化振興推進協議会 幹事長
○世界自然遺産を活かした南薩農業活性化協議会 幹事長 任

安倍内閣打倒が、私たちの大義です。

農業の振興に取り組みながら、沖縄・名護市ではボランティア塾を開設。子どもたちの居場所づくりと学習支援を行う。子育て支援と教育格差の解消をめざす。農業機械士、大型特殊免許、フォークリフト運転士と多彩な資格を持つ。趣味は英会話、ジョギング、読書。特技は書道。2児のママとして奮闘中。

さいとうカヨ

PROFILE
1979年(昭和54年)9月21日、霧島市(旧単人町)生まれ。AB型おとめ座の38歳。日本女子大学卒、東京農工大・大学院修士課程修了。野菜栽培や農業の6次産業化、地域振興を図るためNPO法人(HARIMA)に勤務。現在は副理事長。平成26年から東京農大、明海大の非常勤講師も勤めた。子どもの療養のため沖縄で1年間暮らす。現在は「Aいぶすき」に職員として勤務。

■ 北朝鮮の暴挙は許せません。しかし、軍事的圧力だけでは日本が危険にさらされます。ねばり強い、対話が必要です。

■ 未来の日本を支える若者や、子どもたちへの支援充実。

■ 戸別所得補償の法制化、恒久化で農業の再生。

■ 女性が当たり前活躍できる社会。

■ 年金や医療、介護などの負担増に反対。

■ どんな人でもどの地域に住んでも居場所と出番のある社会。

■ 「政治の離島は許さない」。離島振興に全力を尽くす。



希望の党 公認

さいとうカヨ

野党+市民

力あわせ、未来ひらく。日本共産党へ



日本共産党 祝迫みつはる

党鹿児島2区国政対策部長

平成二十九年十月二十二日執行

衆議院（小選挙区選出）議員選挙選挙公報

（鹿児島県第二区）

鹿児島県選挙管理委員会

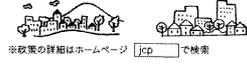
（この選挙公報は、公職選挙法第百六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。）

安倍暴走政治にストップを!

- 森友・加計 疑惑** 疑惑の徹底究明を
新しい国会で、疑惑の関係者を
証人喚問し、公平・公正な
行政を取り戻します。
- 川内原発** 即時停止、
そのまま廃炉へ
再生可能エネルギーの
急速な普及で、安心・安全な
鹿児島をつくります。
- 暮らし 経済** 消費税10%は中止し
格差と貧困ただす
経済改革を
・大企業や富裕層に応分の負担を求めます。
・社会保障、教育・子育て、若者を優先した予算に。
・8時間働けばふつうに暮らせる社会へ。
・水俣病被害者の全面救済に力を尽くします。
- 憲法 平和** 安倍改憲ストップ!
憲法9条を守ります。
・秘密保護法・戦争法(安保法制)・共謀罪を廃止。
・憲法9条の精神にたった外交で、北東アジアの
平和と安定を。

私は、安倍政権が、秘密保護法、戦争法、共謀罪を強行可決し、二〇二〇年
までに憲法を変えようと明言したこと、強い怒りと危機感を感じています。
この選挙は、国政を私物化し、憲法を壊す強権政治を強行してきた安倍政
治を根本から変えるチャンスです。
すべての国民が尊厳をもって生きることができる新しい日本の実現へと
力を合わせましょう。

北朝鮮問題 対話による平和的解決を
任力一辺倒では解決しません。
平和的解決のために、
日本こそソニシアチブの発揮を。



【略歴】旧根占町出身、74歳。広島大学を卒業後、加治木、与論、出水の県立高校教師を経て、
日本共産党鹿児島県委員会に勤務。元党県委員長。現在、2区国政対策委員長。「市民の
市政をつくる会」代表委員。家族は妻（子ども3人は独立）、趣味は観劇・読書。

※政策の詳細はホームページ [JCP](#) で検索

比例代表は
日本共産党
とお書き
ください

市民と野党の共闘で政治を変えましょう
日本共産党は、安保法制廃止、立憲主義回復をはじめ、野党と市民の、共闘の旗、
大旗の旗を高く掲げてこれらもろもろをひらきつねります。日本共産党を躍進さ
せ、野党と市民の共闘をさらに前進させるため、新しい政治を実現しましょう。
あなたの「市民と野党共闘」の旗を、日本共産党はしっかりと掲げ、日本共産党でつなぐべ
い。

第48回 衆議院議員総選挙

- ◎ 投票日 **10月22日** (日曜日)
午前**7時00分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)
- ◎ 期日前投票 **10月11日** (水曜日)～**10月21日** (土曜日)
午前**8時30分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

投票用紙には、
小選挙区選挙—候補者名
比例代表選挙—政党名
を記入してください。
鹿児島県選挙管理委員会

第48回 衆議院議員総選挙

◎ 投票日 **10月22日**(日曜日)

午前**7時00分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

◎ 期日前投票 **10月11日**(水曜日)～**10月21日**(土曜日)

午前**8時30分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

投票用紙には、
小選挙区選挙—**候補者名**
比例代表選挙—**政党名**
を記入してください。

鹿児島県選挙管理委員会

衆議院（小選挙区選出）議員選挙選挙公報

（この選挙公報は、公職選挙法第六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。）

（鹿児島県第四区）議員選挙選挙公報 鹿児島県選挙管理委員会



野呂正和 66歳
民主党公認
旧末吉町出身 岩北小学校・岩崎中学校
末吉高校・鹿大教育学部音楽科卒



森山ひろし 自由民主党

生活できる**年金**に。**平和憲法**を活かす。

支援年金主権平和安全活憲

子育て・教育は国の責務
若者が結婚し、子育てできる所得水準の実現。
保育の充実、教育の無償化、当面給付型奨学金の拡充を

生活に安心を・税制の抜本改革を
生活保護世帯よりも低い年金水準に苦しむ実態と矛盾の改善。
財源は消費増税の一方で軽減されてきた法人税率の見直しで。

国民を大切に政治
沖縄基地問題や特定秘密保護法「安保関連法」などの強行採決にみられるような、
国民無視の政治を転換。主権は国民にある！

戦争のない国際社会の実現
争いが起こる根本原因である格差・貧困をなくすための、「人間の安全保障」推
進こそ国の責務。馬毛島へFCLP誘致ノー！鹿屋にオスプレイはいらない。

原発のない社会づくり
自然災害多発国「日本」で原発の安全神話は成り立たない。
「核のごみ」の最終処分場の県内設置は許さない。

憲法理念をくらしに活かす
憲法は「立憲主義」に基づいている。憲法を守るべきは国政に携わる
者。国民を守るためにある憲法を社会生活のいたるところで活かそう！

比例区は **社民党**

「正直な政治」
これからも、まっすぐに。前へ。

森山ひろしのあゆみ

生年月日 1945年（昭和20年）4月8日生
出生地 鹿児島市古江町港町
出身校 昭和33年3月 鹿児島市立古江小学校卒業
昭和36年3月 鹿児島市立花園中学校卒業
昭和36年4月 鹿児島県立鶴丸高校
夜間課程 入学
昭和40年3月 鹿児島県立日新高校卒業
（旧鶴丸高校・夜間課程）

この国を、守り抜く。

- ◎北朝鮮の脅威から国民を守り抜きます。
- ◎日米同盟をより一層強固にすることでわが国の抑止力を高めます。

豊かな資源の活用

- ◎離島の特性を活かした振興
- ◎宇宙開発の推進
- ◎豊かな自然に恵まれた観光の振興

住みよい地域づくり

- ◎東九州自動車道（志布志までの早期開通）
- ◎大隅縦貫道の整備促進
- ◎宇宙ネットワークの整備促進
- ◎地域幹線道の整備加速
- ◎錦江湾横断道の実現（桜島架橋・沈埋トンネル等）
- ◎超高速ブロードバンド早期整備
- ◎災害に強い地域づくり（事前防災・減災）
- ◎学校や公共施設の耐震化
- ◎子育て支援の強化
- ◎女性が輝く社会の実現
- ◎伝統・文化の継承・スポーツの振興

安心・安全な未来へ

- ◎高齢化社会に対応した社会保障制度の充実
- ◎国民皆保険・国民皆年金制度の維持
- ◎医療体制の確保と質の充実

景気回復

- ◎デフレ脱却を実現します。
- ◎地方の景気対策
- ◎商工業の振興
- ◎中小・零細企業への支援強化
- ◎地域自立の支援推進

地域活性化

- ◎日本の食糧基地としての農林水産業の振興
- ◎農林水産物の輸出拠点港としての志布志港の整備促進
- ◎JAの自主性を尊重したJA改革
- ◎畜産振興を軸とした6次産業化
- ◎養殖・養蚕・沿岸漁業の振興
- ◎農商工連携の促進（地産地消から地産地高）
- ◎新たな木材需要の創出と強い林業

経歴

- 鹿児島市議会議員 7期
- 鹿児島市議会議長 5期
- 九州市議会議長 会長 2期
- 参議院議員（鹿児島県選出） 1期
- 衆議院議員（鹿児島県5区） 5期
- 農林水産大臣 1期
- 財務副大臣 2期
- 財務大臣政務官 1期
- 衆議院農林水産委員会 委員長
- 自民党総務局長
- 自民党水産専任部長
- 自民党地方総務・議員総局長
- 自民党政調会長 代理
- 自民党国会対策委員長
- 自民党鹿児島県支部連合会 会長
- 自民党 農林・食料戦略調査会 特任顧問
- 自民党 郵政事業に関する特別委員会 幹事長
- 自民党 卸売市場議員連盟 会長
- 自民党 茶業振興議員連盟 会長代行
- 自民党 「養蠶振興議員の会」 会長
- 自民党 郵便局の新たな利活用を推進する議員連盟 幹事長

第48回 衆議院議員総選挙

◎ 投票日 **10月22日**(日曜日)

午前**7時00分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

◎ 期日前投票 **10月11日**(水曜日)～**10月21日**(土曜日)

午前**8時30分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

投票用紙には、
小選挙区選挙—**候補者名**
比例代表選挙—**政党名**
を記入してください。

鹿児島県選挙管理委員会

平成29年10月22日執行

衆議院(比例代表選出)議員選挙 選挙公報 (九州選挙区)

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、名簿届出政党等から提出された原文のままを掲載したものであります。)

鹿児島県選挙管理委員会



代表 松井 一郎

消費増税凍結!

身を切る改革で教育無償化!

議員報酬・ 議員定数の削減	議員報酬 約3割カット (大阪府)	議員定数 約2割カット (大阪府)
国家公務員の 人件費・人員削減	一般行政職員人件費 約19%カット (大阪府)	公務員数 削減率: 全道職員、 九州員編成を約 約18%カット(大阪市)
公務員制度改革・ 天下りの禁止	職員基本条例 制定 (大阪府)	外郭団体 約63%削減 (大阪市)

幼児教育の完全無償化 私立高校の実質無償化
大学の授業料無償化 高齢者の習い事クーポン



九州ブロック比例代表名簿登載者



比例代表は「**維新**」または「**日本維新の会**」とお書きください。
小選挙区は候補者名をお書きください。

「市民+野党」の共闘で 安倍政権を退場へ

政党のあり方が問われています。
「安倍政治を止める。そのために野党は共闘を」——市民のみなさんが求めるこの立場を、日本共産党は、これからもつらぬきます。
市民との約束を、なによりも大事にし、「市民+野党」でプレズにたたかう日本共産党が伸びれば、政治は変わります。



- 1 税金** 消費税10%中止
富裕層と大企業に応分の負担を求め、財源を確保。
●大企業の法人税実負担率(12%)を中小企業(19%前後)のみに増やす。
- 2 予算** 社会保障・教育・子育て・若者優先に
●軍事費とムズな大型開発にメス。
●年金削減ストップ、教育の無償化。
●認可保育園30万人分緊急増設。
- 3 働き方** 8時間働けばふつうにらせる社会を
●長時間労働を規制し過労死なくす。非正規から正規へルールを強化。
●中小企業を支援して最低賃金時給を1千円に引き上げ、1500円をめざす。
- 4 地域経済** 地方再生へ中小企業・農業を応援
●大企業と中小企業の賃金格差是正。中小企業予算を1兆円に増額。
●米の直接支払交付金制度の廃止をやめ、営農できる価格保障・所得補償を。

- 憲法** 安倍政権による9条改憲NO!
首相がわらう9条改憲は、無制限の海外での武力行使に道を開きます。
●安保法制を廃止し、立憲主義を取り戻す。
●オスプレイの訓練中止・配備撤回、低空飛行訓練の中止。
- 北朝鮮** 対話による平和的解決を
●核・ミサイル開発は許さず。戦争だけは許さず。核・ミサイル開発は許さず。戦争だけは許さず。核・ミサイル開発は許さず。戦争だけは許さず。

- 核兵器** 核兵器禁止条約に参加する政府を
●国連加盟国3分の2の賛成で採択された核兵器禁止条約に、被爆国・日本が賛同を向けています。政府へ核兵器禁止条約に署名することを求めます。
- 原発** 原発ゼロへ「原発再稼働」STOP!
●玄海原発再稼働ストップ。2030年までに電力の4割を再生可能エネルギーで。
- 沖縄へ全力** ●沖縄・辺野古新基地建設中止を。●熊本地震、九州北部災害の全被災者の生活と生業の再建へ支援を。

詳しい政策はこちらから **比例代表は 日本共産党** とお書きください。 **日本共産党** 候補者名を書くこと無効になります。 略称 **共産党** **森友・加計疑惑の徹底究明を**

九州選挙区に私たちがいます。

九州ブロック 比例代表名簿登載者

 テルヤ 寛徳 【所属】 福岡県(第2区) 【経歴】 弁護士、参議院議員1期、衆議院議員5期。 【政策】 基地問題、日米地位協定、憲法、沖縄返還。	 吉川 はじめ 【所属】 大分県(第2区) 【経歴】 社会政策審議会会長、党大分連連幹 【政策】 地方分権と地方行政、教育行政、地方交通
 たけうち 信昭 【所属】 福岡県(第11区) 【経歴】 熊本大学経済学、福岡県立高校社会科教師 【政策】 憲法を生活の隅々に活かし平和・人権・環境を守る	 和田 かなめ 【所属】 熊本県(第2区) 【経歴】 熊本学園大学客員教授 【政策】 安定した生活がめざされる社会づくりは政治の責任
 西村 昌彦 【所属】 熊本県(第11区) 【経歴】 熊本大学経済学、熊本県立高校社会科教師 【政策】 憲法を生活の隅々に活かし平和・人権・環境を守る	 西村 昌彦 【所属】 熊本県(第11区) 【経歴】 熊本大学経済学、熊本県立高校社会科教師 【政策】 憲法を生活の隅々に活かし平和・人権・環境を守る

アベ暴走政治ストップ 憲法を活かす政治

◎消費税10%反対、不公平税制の是正
◎安心の子育て、年金・医療・介護の確立、教育無償化推進
◎残業代ゼロ・過労死許さず、人間らしい働き方の実現
◎脱原発、人間の復興、農林水産業の再生
◎戦争法・共謀罪法廃止、辺野古新基地反対、オスプレイ配備撤回

比例区は 社民党

<http://www5.sdp.or.jp/>

社民党代表 吉田 忠智

第48回 衆議院議員総選挙

- ◎ 投票日 **10月22日(日曜日)** 午前7時00分～午後8時まで (一部地域を除きます。)
- ◎ 期日前投票 **10月11日(水曜日)～10月21日(土曜日)** 午前8時30分～午後8時まで (一部地域を除きます。)

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

投票用紙には、小選挙区選挙—候補者名、比例代表選挙—政党名を記入してください。

鹿児島県選挙管理委員会

平成29年10月22日執行

衆議院(比例代表選出)議員選挙 選挙公報 (九州選挙区)

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、名簿届出政党等から提出された原文のままを掲載したものであります。)

鹿児島県選挙管理委員会

この国を守り抜く。



未来に責任を持つ確かな政策で、さらなるステージへ。

- Action 1** 北朝鮮の脅威から、国民を守り抜きます。
- Action 2** 劇的な生産性の向上で、国民の所得を増やします。
- Action 3** 未来を担う子供たちに、“保育・教育の無償化”を実現します。

- Action 4** 地方創生で、活力ある元気な地方をつくります。さらに復興加速へ。
熊本地震、九州北部豪雨災害等からの復興加速を目指します。
- Action 5** 国民の幅広い理解を得て、憲法改正を目指します。

比例代表は「自由民主党」または「自民党」とお書きください。

比例代表名簿登載者



園田 博之 みやし 拓馬 今村 雅弘 海川 一行 西村 俊隆 大久保 秀典 川上 健

小選挙区は、あなたの街の自民党の「候補者名」をお書きください。

福岡県



福岡1区 井上 たかひろ 福岡2区 おにき 誠 福岡3区 古賀 あつし 福岡4区 宮内 ひでき 福岡5区 原田 よしあき 福岡6区 はとやま 二郎 福岡7区 藤丸 さとし 福岡9区 みはら 朝彦 福岡10区 山本 幸三 福岡11区 たけだ 良太

佐賀県



佐賀1区 岩田 かずちか 佐賀2区 古川 康

長崎県



長崎1区 富岡 勉 長崎2区 加藤 かんじ 長崎4区 北村 誠吾

熊本県



熊本1区 木原 みのる

大分県



大分1区 穴見 陽一 大分3区 岩屋 たけし

宮崎県



宮崎1区 たけい 俊輔 宮崎2区 江藤 拓 宮崎3区 ふるかわ よしひさ

鹿児島県



鹿児島2区 金子 万寿夫 鹿児島3区 小里 やすひろ 鹿児島4区 森山 ひろし

沖縄県



沖縄1区 コクバ 幸之助 沖縄2区 ミヤザキ 政久 沖縄3区 比嘉 なつみ 沖縄4区 ニシメ 恒三郎

◎次の候補者は、小選挙区のみ立候補しております。 福岡8区 あそう 太郎 長崎3区 谷川 やいち 熊本2区 野田 たけし 熊本3区 坂本 てつし 熊本4区 金子 やすし
大分2区 えとう 征士郎 鹿児島1区 やすおか 宏武 ※法令により、小選挙区のみ候補者は、本公報に発行日の掲載ができません。

自民党

平成29年10月22日執行

衆議院(比例代表選出)議員選挙 選挙公報 (九州選挙区)

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、名簿届出政党等から提出された原文のままを掲載したものであります。)

鹿児島県選挙管理委員会

守るべきものはしっかり守る。 変えるべきものは大胆に変える。

日本に希望を。

希望の党



希望の党 代表
こいけ ゆりこ
小池 百合子

公約1
消費税増税凍結
景気回復を確実にするため、29年度の消費税増税を凍結します

8% → 10%

公約2
議員定数・議員報酬の削減
国会議員みずから身を切る改革を断行し、「しがらみ政治」から脱却します。

公約3
ポスト・アベノミクスの経済政策
徹底した規制改革と格差を最大活用し、民間の活力を生かした経済活性化を図ります。

公約4
原発ゼロへ
「2030年までに原発ゼロ」を目指します。徹底した省エネで、エコ社会に変えていきます。

公約5
雇用・教育・福祉の充実
正社員で働ける、結婚できる、子どもを育てられる社会。そこに少子化問題解決のカギがあります。

公約6
ダイバーシティ社会の実現
すべての人が輝ける社会をめざします。特に、女性、シニアの力をさらに生かします。

公約7
地域の活力と競争力の強化
現場に任せれば元気になる。道州制を導入し、地域が自分で決めればムダもなくなる。

公約8
憲法改正
憲法9条をふくめ憲法改正論議をすすめます。国民の知る権利、地方自治の分権を明記します。

公約9
危機管理の徹底
外交安全保障はもとより自然災害対策も強化し、国民の生命と主権を守る万全の備えを整えます。

略称：希望

kibunotou.jp

比例代表は「希望の党」へ

第48回 衆議院議員総選挙

◎ 投票日 **10月22日(日曜日)** 午前**7時00分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

◎ 期日前投票 **10月11日(水曜日)～10月21日(土曜日)** 午前**8時30分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

投票用紙には、小選挙区選挙—候補者名、比例代表選挙—政党名を記入してください。

鹿児島県選挙管理委員会

平成29年10月22日執行

衆議院（比例代表選出）議員選挙 選挙公報 （九州選挙区）

（この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、名簿届出政党等から提出された原文のままを掲載したものであります。）

鹿児島県選挙管理委員会

まっとうな政治。

国民のみなさんの日常の暮らし、現場のリアルな声に根ざした、ボトムアップの政治を実現する。それが私たちの描く、日本の未来です。右でも左でもなく、前へ。

立憲民主党 代表
枝野幸男



比例区は立憲民主党 （略称：民主）

小選挙区は立憲民主党の候補者へ

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

 山本 祐三 福岡1区(元)	 山内 康一 福岡3区(元)	 やがみ 雅義 熊本4区(元)	 横光 克彦 大分3区(元)	 川内 ひろし 鹿児島1区(元)	 仲間 昌信 比例・九州(新)	 藤田 一枝 比例・九州(元)
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

九州選挙区名簿登載者

教育負担の 軽減へ。

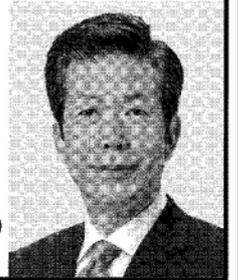
幼児教育から高等教育(大学など)までの
大胆な「教育の無償化」をめざします。

比例区は

公明党

●ビジョンや実績はホームページをご覧ください。
www.komei.or.jp

(略称:公明)



比例は 「幸福」

とお書きください。

略称:幸福

清潔で、勇断できる政治を。



国防 自分の国は、
自分で守ろう!



下げよう!
消費税5%
～減税こそ、最大の福祉

- ・国民保護を徹底し、北朝鮮危機にしっかり備えます。
- ・消費税を5%に引き下げ、家計を守ります。
- ・万一の場合に備え、先進国並みに核シェルターを普及させます。
- ・民間活力を最大化し、所得倍増を実現します。
- ・日本を守る自衛隊が十分活躍できる体制をつくります。
- ・公教育の質を高め、塾に頼らない学校をつくります。
- ・北朝鮮には憲法9条適用除外で、国民を守ります。
- ・長寿を祝福できる生産現役社会をつくります。

幸福実現党

党首 釈 量子



第48回 衆議院議員総選挙

◎ 投票日 **10月22日(日曜日)** 午前**7時00分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

◎ 期日前投票 **10月11日(水曜日)～10月21日(土曜日)** 午前**8時30分**～午後**8時**まで
(一部地域を除きます。)

投票日に仕事等で用事がある方は、期日前投票が利用できます。

投票用紙には、小選挙区選挙—候補者名、比例代表選挙—政党名を記入してください。

鹿児島県選挙管理委員会

(2) 政見放送に関する調べ

1 政見放送を実施する放送局（小選挙区）

放送局名	区分	日 時	放 送 の 順 序					
			1	2	3	4	5	6
NHK	テレビ	平成29年10月13日(金) 7時25分～7時55分	希望の党	自由民主党	—	—	—	—
	テレビ	平成29年10月16日(月) 7時25分～7時55分	日本共産党	社会民主党	—	—	—	—
	テレビ	平成29年10月17日(火) 7時25分～7時55分	自由民主党	立憲民主党	日本維新の会	—	—	—
	ラジオ	平成29年10月16日(月) 8時5分～8時35分	自由民主党	希望の党	立憲民主党	—	—	—
	ラジオ	平成29年10月17日(火) 8時5分～8時35分	日本維新の会	日本共産党	社会民主党	—	—	—
KYT	テレビ	平成29年10月18日(水) 10時30分～11時30分	日本共産党	立憲民主党	自由民主党	日本維新の会	希望の党	社会民主党
MBC	ラジオ	平成29年10月15日(日) 12時00分～13時00分	自由民主党	日本維新の会	日本共産党	立憲民主党	希望の党	社会民主党
KKB	テレビ	平成29年10月17日(火) 11時00分～11時15分 ※候補者3人以上の政党のみ実施	自由民主党	—	—	—	—	—

2 テレビによる政見放送（小選挙区）

候補者届出 政党数	実施放送局	申 込 政党数	局録画				持ち込み				放送回数
			自社録画		他社録画		自社に持ち 込まれたもの		その他		
			政党数	録画数	政党数	録画数	政党数	種類数	政党数	種類数	
6	NHK	6	0	0	0	0	6	6	0	0	7
		(6)					(6)	(6)			
	KYT	6	0	0	0	0	6	6	0	0	6
		(6)					(6)	(6)			
KKB	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	
	(1)					(1)	(1)				

備考1 申込政党数、局録画及び持ち込み欄の()内には、公示日前に申込み、局録画及び持ち込みをした政党数、録画数又は種類数を内書き。

2 放送回数の欄は、放送を行った候補者届出政党の延べ回数の総計。

3 ラジオによる政見放送

候補者届出 政党数	実施放送局	申 込 政党数	局録画				持ち込み				放送回数
			ラジオ放送 用として特 に持ち込ま れたもの		その他		ラジオ放送 用として特 に持ち込ま れたもの		その他		
			政党数	録画数	政党数	録画数	政党数	種類数	政党数	種類数	
6	NHK	6 (6)	0	0	0	0	6 (6)	6 (6)	0	0	6
6	MBC	6 (6)	0	0	0	0	6 (6)	6 (6)	0	0	6

備考1 申込政党数、局録画及び持ち込み欄の()内には、公示日前に申込み、局録画及び持ち込みをした政党数、録画数又は録画数を内書き。

4 政見放送の日時及び順序（比例代表）

放送月日	10/12	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22
放送時間帯	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
NHKテレビ 6:25～ 6:55		公明党			自由民主党	希望の党	希望の党	日本維新の会			投票日
		自由民主党			希望の党	社会民主党	日本共産党	自由民主党			
						幸福実現党	自由民主党	立憲民主党			
NHKテレビ 22:25～22:55		日本維新の会			希望の党	希望の党	自由民主党	公明党			投票日
		自由民主党			日本共産党	社会民主党	希望の党	自由民主党			
		立憲民主党			自由民主党	幸福実現党					
NHKラジオ 12:30～13:00		日本維新の会			希望の党	希望の党	自由民主党	公明党			投票日
		自由民主党			日本共産党	社会民主党	希望の党	自由民主党			
		立憲民主党			自由民主党	幸福実現党					

(3) 公営ポスター掲示場に関する調

1 衆議院小選挙区選出議員選挙ポスター掲示場数及び投票区数

番号	市町村名	掲示場 設置数	投票区数	番号	市町村名	掲示場 設置数	投票区数
	第1区計	623	127		第3区計	1,759	349
1	鹿児島市1区	575	116	4	阿久根市	128	21
	市計	575	116	5	出水市	179	22
20	三島村	20	4	9	薩摩川内市	370	92
21	十島村	28	7	10	日置市	198	38
	郡計	48	11	13	いちき串木野市	120	18
	第2区計	1,528	304	18	伊佐市	186	40
1	鹿児島市2区	175	41	19	始良市	180	50
3	枕崎市	80	20		市計	1,361	281
6	指宿市	153	31	22	さつま町	140	26
14	南さつま市	184	30	23	長島町	144	26
16	奄美市	220	33	24	湧水町	114	16
17	南九州市	127	54		郡計	398	68
	市計	939	209		第4区計	2,227	414
33	大和村	39	5	2	鹿屋市	380	83
34	宇検村	20	4	7	西之表市	95	13
35	瀬戸内町	91	25	8	垂水市	84	15
36	龍郷町	72	10	11	曾於市	213	27
37	喜界町	50	9	12	霧島市	523	105
38	徳之島町	92	12	15	志布志市	218	40
39	天城町	74	10		市計	1,513	283
40	伊仙町	61	8	25	大崎町	104	16
41	和泊町	33	4	26	東串良町	46	7
42	知名町	33	5	27	錦江町	80	10
43	与論町	24	3	28	南大隅町	144	28
	郡計	589	95	29	肝付町	165	27
				30	中種子町	73	12
				31	南種子町	52	8
				32	屋久島町	50	23
					郡計	714	131

市計	4,388	889
郡計	1,749	305
合計	6,137	1,194

2 面積別、有権者数別ポスター掲示場設置数

	有権者数 面積	1千人未満				1千人以上5千人未満			5千人以上 1万人未満		1万人以上		合計
		2km ² 未満	2km ² ～ 4km ² 未満	4km ² ～ 8km ² 未満	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² ～ 8km ² 未満	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上	
投票所数	市	43	105	192	184	164	84	72	41	3	0	1	889
	町村	42	26	49	127	5	15	18	8	15	0	0	305
	計	85	131	241	311	169	99	90	49	18	0	1	1,194
掲示場設置数	市	134	352	775	919	855	514	596	220	17	0	6	4,388
	町村	199	117	246	663	50	133	173	61	107	0	0	1,749
	計	333	469	1,021	1,582	905	647	769	281	124	0	6	6,137

(4) 個人演説会に関する調

1 個人演説会の会場に関する調(小選挙区)

市区町村別	法第161条第1項第1号の学校及び公民館の数		法第161条第1項第2号の公会堂の数		法第161条第1項第3号の市町村選挙管理委員会の指定した施設の数					合計	摘要
	学校	公民館	公会堂	社寺	農業協同組合	商工会議所	その他	計			
市	757	178	34	0	0	0	226	226	1,195		
町村	108	120	5	0	0	0	30	30	263		
計	865	298	39	0	0	0	256	256	1,458		

2 個人演説会の会場使用度数に関する調

市区町村別	法第161条第1項第1号の学校及び公民館の数		法第161条第1項第2号の公会堂の数		法第161条第1項第3号の市町村選挙管理委員会の指定した施設の数		合計		摘要
	公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担	公費負担	候補者負担	
市	19	0	5	0	10	0	34	0	
町村	5	0	0	0	3	0	8	0	
計	24	0	5	0	13	0	42	0	

(5) 新聞広告に関する調

(候補者分)

新聞	紙名	南日本新聞		奄美新聞		南海日日新聞		合計	
	単価	A	562,464 円	A	円	A	47,693 円		
候補者氏名	区分	掲載回数	金額	掲載回数	金額	掲載回数	金額	掲載回数	金額
		B	(A × B)	B	(A × B)	B	(A × B)		
			円		円		円		円
	川内 ひろし	5	2,812,320					5	2,812,320
	みやざき 一博	5	2,812,320					5	2,812,320
	山之内 つよし	5	2,812,320					5	2,812,320
	やすおか 宏武	5	2,812,320					5	2,812,320
	はやし 健二	3	1,687,392			2	95,386	5	1,782,778
	祝迫 みつはる	5	2,812,320					5	2,812,320
	さいとう カヨ	5	2,812,320					5	2,812,320
	金子 万寿夫	5	2,812,320					5	2,812,320
	野間 たけし	5	2,812,320					5	2,812,320
	小里 やすひろ	5	2,812,320					5	2,812,320
	山口 ゆうた	5	2,812,320					5	2,812,320
	森山 ひろし	5	2,812,320					5	2,812,320
	野呂 正和	5	2,812,320					5	2,812,320
	計	63	35,435,232			2	95,386	65	35,530,618

(候補者届出政党分)

新聞	紙名	南日本新聞		奄美新聞		南海日日新聞		合計	
	単価	A	281,232 円	A	円	A	23,846 円		
届出政党名	区分	掲載単位	金額	掲載単位	金額	掲載単位	金額	掲載単位	金額
		B	(A × B)	B	(A × B)	B	(A × B)		
			円		円		円		円
	自由民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	自由民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	自由民主党	8	2,249,856					8	2,249,856
	日本共産党	16	4,499,712					16	4,499,712
	社会民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	社会民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	社会民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	社会民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	日本維新の会	2	562,464					2	562,464
	日本維新の会	2	562,464					2	562,464
	日本維新の会	2	562,464					2	562,464
	日本維新の会	2	562,464					2	562,464
	日本維新の会	8	2,249,856					8	2,249,856
	希望の党	4	1,124,928					4	1,124,928
	希望の党	4	1,124,928					4	1,124,928
	希望の党	4	1,124,928					4	1,124,928
	希望の党	4	1,124,928					4	1,124,928
	立憲民主党	2	562,464					2	562,464
	立憲民主党	2	562,464					2	562,464
	立憲民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	立憲民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	立憲民主党	4	1,124,928					4	1,124,928
	計	96	26,998,272					96	26,998,272

(6) 選挙運動費用に関する調

(単位：円)

小選挙区別	選挙運動 法定費用額	候補者氏名	収入の部			支出の部												
			寄附	その他の収入	計	人件費	家屋費			通信費	交通費	印刷費	広告費	文具費	食糧費	宿泊費	雑費	合計
							選挙事務所費	集会会場費	計									
第一区	24,513,400	川内 博史	1,615,000	11,000,000	12,615,000	2,238,128	3,246,722	427,280	3,674,002	874,678	675,838	3,193,258	2,237,508	416,569	789,366	166,158	432,230	14,697,735
		宮崎 一博	0	6,420,114	6,420,114	788,500	0	0	0	43,183	17,640	1,789,560	3,523,793	180,274	12,909	0	64,255	6,420,114
		山之内 毅	1,338,000	1,600,000	2,938,000	1,862,600	317,833	0	317,833	550	8,150	1,906,646	1,002,164	1,352	12,660	0	251,496	5,363,451
		保岡 広武	15,000,000	3,000,000	18,000,000	5,640,000	1,717,710	685,842	2,403,552	1,619,495	369,485	2,975,888	1,518,720	90,375	500,652	0	1,925,510	17,043,677
第二区	28,727,400	林 健二	0	8,000,000	8,000,000	915,390	452,715	0	452,715	0	539,923	1,080,004	788,363	19,361	52,152	0	57,665	3,905,573
		祝迫 光治	838,030	0	838,030	0	30,000	0	30,000	21,163	0	548,830	90,000	0	23,523	43,500	38,066	795,082
		齋藤 佳代	10,000,000	0	10,000,000	890,000	850,000	86,836	936,836	82,267	308,365	1,949,914	1,555,238	36,817	294,621	243,340	2,016,329	8,313,727
		金子 万寿夫	15,767,000	10,000,000	25,767,000	3,845,550	3,747,198	180,108	3,927,306	455,518	1,121,524	1,697,500	3,470,438	433,479	403,423	333,880	1,777,556	17,466,174
第三区	24,053,500	野間 健	0	8,500,000	8,500,000	915,000	203,000	12,881	215,881	1,303,615	147,294	2,777,398	1,056,124	213,170	184,226	16,460	1,033,483	7,862,651
		小里 泰弘	8,500,000	0	8,500,000	1,822,060	280,260	451,954	732,214	2,501,778	1,067,795	1,963,078	2,002,869	5,122	259,053	21,840	519,169	10,894,978
		山口 勇太	750,000	0	750,000	72,000	12,500	0	12,500	9,440	0	538,894	45,664	17,784	2,634	0	8,156	707,072
第四区	26,405,100	森山 裕	15,000,000	10,000,000	25,000,000	2,134,000	1,067,722	1,597,503	2,665,225	2,409,591	503,611	7,739,974	3,242,936	214,105	762,527	369,354	1,414,810	21,456,133
		野呂 正和	8,500,000	0	8,500,000	1,396,450	1,238,363	0	1,238,363	0	0	1,352,112	1,239,602	43,505	245,408	143,930	26,767	5,686,137

(注) 平成30年2月27日現在の報告

(7) 選挙運動用自動車使用公営に関する調

契約の種類 事項	一般運送契約 によるもの (ア)	(ア)以外の契約によるもの				合 計
		自動車の借入 (イ)	燃料供給 (ウ)	運転者の雇用 (エ)	計	
契約をした 候補者数	人 0	人 10	人 8	人 10		
延べ使用 (従事)日数	日 0	日 120		日 120		
契約金額の 総 額	円 0	円 1,804,800	円 625,418	円 1,494,000	円 3,924,218	円 3,924,218
限度額の 総 額	円 0	円 1,896,000	円 725,760	円 1,500,000	円 4,121,760	円 4,121,760
請求額の 総 額	円 0	円 1,804,800	円 360,872	円 1,494,000	円 3,659,672	円 3,659,672

備考1 本表は供託物を没収されない者についての調である。

- 「契約金額の総額」は、選管に届出された契約届出書記載金額である（以下同じ）。
- 「限度額の総額」は、個々の候補者ごとに(ア)一日64,500円×使用日数 又は (イ)1日15,800円×使用日数(ウ)7,560円×選挙運動日数(エ)12,500円×雇用日数により算出したもの。
- 「請求額の総額」は個々の候補者ごとに契約金額と限度額のいずれか少ない額の合計である（以下同じ）。

(8) 選挙運動用通常葉書作成公営に関する調

候補者数	9人
作成枚数	315,000枚
契約金額の総額	2,406,600円
限度額の総額	2,428,650円
請求額の総額	2,406,600円
平均単価	7.64円

備考1 本表は供託物を没収されない者についての調である。

- 「限度額の総額」は、個々の候補者ごとに確認書により確認された作成枚数に7円71銭を乗じたもの。
- 平均単価の算出は次の算式による。

$$\frac{\text{契約金額の総額}}{\text{契約届出に記載された枚数の全候補者合計枚数}} \quad (1 \text{ 銭未満の端数は切上げ})$$

(9) ビラ作成公営に関する調

事 項	契約回数	1 回 契 約		計
	1回の契約 による確認 枚数	5 万 枚 以 下	5 万枚を超えるもの	
1種類のみ作成した候補者 及 び 枚 数		0 人 枚	10 人 700,000 枚	10 人 700,000 枚
2種類を作成した候補者 及 び 枚 数		0 人 0 枚	0 人 0 枚	0 人 0 枚
契 約 金 額 の 総 額		0 円	4,634,220 円	4,634,220 円
限 度 額 の 総 額		0 円	4,760,000 円	4,760,000 円
請 求 額 の 総 額		0 円	4,623,720 円	4,623,720 円
平 均 単 価		円	6.62 円	6.62 円

備考1 本表は供託物を没収されない者についての調である。

- 2 「限度額の総額」は、個々の候補者ごとに確認書により確認された作成枚数に確認書により確認された作成枚数が(1)5万枚以下の場合は7円51銭、(2)5万円を超える場合は次の算式による単価をそれぞれ乗じたものを合計したもの。

$$\frac{375,500\text{円} + 5\text{円}02\text{銭} \times (\text{当該作成枚数} - 50,000\text{枚})}{\text{当該作成枚数}} \quad (\text{1 銭未満の端数は切上げ})$$

- 3 平均単価の算出式は次のとおりである。

$$\frac{\text{契 約 金 額 の 総 額}}{\text{契約届に記載された枚数の全候補者合計枚数}} \quad (\text{1 銭未満の端数は切上げ})$$

(10) 選挙事務所の立札及び看板の類作成公営に関する調

候補者数(人)	作成数	契 約 金 額 の 総 額 (円)	限 度 額 の 総 額 (円)	請 求 額 の 総 額 (円)	平均単価 (円)	選挙事務所 の数(箇所)
10	42	2,345,652	2,965,356	2,277,114	55,849	16

備考1 本表は供託物を没収されない者についての調である。

- 2 「限度額の総額」は、個々の候補者ごとに54,914円×確認書により確認された作成数により算出したものを合計したもの。

- 3 「平均単価」は、 $\frac{\text{契 約 金 額 の 総 額}}{\text{契約届に記載された枚数の全候補者合計枚数}}$ (1円未満切上げ)

(11) 選挙運動用自動車等に取り付ける立札及び看板の類作成公営に関する調

候補者数(人)	作成数	契約金額の総額 (円)	限度額の総額 (円)	請求額の総額 (円)	平均単価 (円)
10	37	1,868,480	2,079,680	1,829,752	50,500

備考1 本表は供託物を没収されない者についての調である。

2 「限度額の総額」は、個々の候補者ごとに51,992円×確認書により確認された作成数により算出したものを合計したもの。

3 「平均単価」は、 $\frac{\text{契約金額の総額}}{\text{契約届に記載された枚数の全候補者合計枚数}}$ (1円未満切上げ)

(12) 個人演説会場の立札及び看板の類作成公営に関する調

候補者数(人)	作成数	契約金額の総額 (円)	限度額の総額 (円)	請求額の総額 (円)	平均単価 (円)
10	45	1,742,745	1,986,250	1,741,430	38,728

備考1 本表は供託物を没収されない者についての調である。

2 「限度額の総額」は、個々の候補者ごとに39,725円×確認書により確認された作成数により算出したものを合計したもの。

3 「平均単価」は、 $\frac{\text{契約金額の総額}}{\text{契約届に記載された枚数の全候補者合計枚数}}$ (1円未満切上げ)

(13) 選挙運動用ポスター作成公営に関する調

(その1)

候補者数(人)	契約金額の総額 (円)	限度額の総額 (円)	請求額の総額 (円)	平均単価 (円)
10	10,983,496	11,993,368	10,103,796	424

備考1 本表は供託物を没収されない者についての調である。

2 「限度額の総額」は、個々の候補者ごとに確認書により確認された作成枚数に当該選挙区におけるポスター掲示場数が、

(1) 500以下の場合、 $\frac{310,500\text{円}+525\text{円}06\text{銭}\times\text{ポスター掲示場数}}{\text{ポスター掲示場数}}$ による単価

(2) 500を超える場合、 $\frac{573,030\text{円}+27\text{円}50\text{銭}\times(\text{ポスター掲示場数}-500)}{\text{ポスター掲示場数}}$ による単価

をそれぞれに乗じたものを合計したもの(単価はいずれも1円未満の端数は切上げ)。

(その2)

選挙区	1区	2区	3区	4区	計
ポスター掲示場数	623	1,528	1,759	2,227	6,137
単価(円)	926	394	346	279	

備考 単価は、(その1)備考2によること。

(14) 候補者届出政党のポスター検印又は証紙交付に関する調

選挙区数	検印又は証紙交付を受けた政党の数	ポスター検印又は証紙交付数											
		自由民主党	立憲民主党	希望の党	公明党	日本共産党	日本維新の会	社会民主党	日本のこころ	幸福実現党	新大党	支持政党なし	計
4	6	4,000	1,000	2,000		2,000	1,000	1,000					11,000

(15) 候補者届出政党のビラ証紙交付に関する調

選挙区数	証紙交付を受けた政党の数	ビラ証紙交付数											
		自由民主党	立憲民主党	希望の党	公明党	日本共産党	日本維新の会	社会民主党	日本のこころ	幸福実現党	新大党	支持政党なし	計
4	5	160,000	40,000	80,000			40,000	40,000					360,000

(16) 政党演説会・政党等演説会の開催回数に関する調

・政党演説会

自由民主党	立憲民主党	希望の党	公明党	日本共産党	日本維新の会	社会民主党	日本のこころ	幸福実現党	新大党	支持政党なし	計
1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	4

・政党等演説会

自由民主党	立憲民主党	希望の党	公明党	日本共産党	日本維新の会	社会民主党	日本のこころ	幸福実現党	新大党	支持政党なし	計
						1					1